



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日

上場会社名 兼房株式会社

上場取引所 東名

コード番号 5984 URL <http://www.kanefusa.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 渡邊 将人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鈴木 仁

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 0587-95-2821

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

平成27年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	9,129	4.2	684	△26.4	626	△42.1	383	△45.3
27年3月期第2四半期	8,760	10.6	930	208.1	1,082	167.2	700	83.6

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 417百万円 (31.1%) 27年3月期第2四半期 318百万円 (△70.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	27.57	—
27年3月期第2四半期	50.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	26,147	21,602	82.6	1,554.10
27年3月期	26,554	21,477	80.9	1,545.06

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 21,602百万円 27年3月期 21,477百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	21.00	28.50
28年3月期	—	7.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	9.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,080	△2.4	1,320	△31.9	1,230	△42.2	770	△41.5	55.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	14,310,000 株	27年3月期	14,310,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	409,539 株	27年3月期	409,539 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	13,900,461 株	27年3月期2Q	13,900,502 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、平成27年12月2日(水)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

当日使用する四半期決算説明資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 販売の状況(製品別売上高、国内・海外別売上高)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では雇用・所得環境の改善を背景に家計部門を中心とする景気拡大基調が続き、欧州でも雇用改善と原油価格下落の恩恵を受けた個人消費に支えられ景気回復の兆しが見られますが、中国経済減速による一次産品価格下落と米国の利上げ観測によって、新興諸国では通貨下落・景気減速等、多大な影響を受けています。一方、わが国経済は、個人消費が横這いに推移する中、設備投資や中国向けを中心に輸出が弱含み、景気回復は踊り場局面に差し掛かっています。

このような状況の下、当社グループは、海外生産の増強、グローバル市場での販売拡大、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の開拓などを目指し、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開いたしました。国内における売上は、主に住宅関連刃物などが前年同期から減少となりました。一方、海外での売上は、東南アジア市場、米国市場が増加し、当第2四半期連結累計期間の売上高は91億2千9百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

利益面につきましては、利益率の良い一部の製品売上が減少したことに加え、日本及び中国での売上原価率が上昇したことなどから、営業利益は6億8千4百万円（前年同期比26.4%減）となりました。経常利益は為替差損6千4百万円を計上したことなどにより6億2千6百万円（前年同期比42.1%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億8千3百万円（前年同期比45.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

海外では金属切断用丸鋸が増加したものの、国内では住宅関連刃物が総じて減少したことなどにより、売上高は72億5千8百万円（前年同期比2.1%減）となり、営業利益は利益率の良い一部の製品売上が減少したことに加え、生産性悪化などにより売上原価率が上昇したことなどから2億2千万円（前年同期比48.2%減）となりました。

② インドネシア

木工関連刃物などが大きく増加し、売上高は16億9千万円（前年同期比35.7%増）となりました。利益面では売上増と生産性向上などにより売上原価率が低下し、営業利益は2億1千7百万円（前年同期比44.4%増）となりました。

③ 米国

自動車関連刃物などが増加し、売上高は7億3千7百万円（前年同期比16.1%増）となり、営業利益は6千9百万円（前年同期比13.5%減）となりました。

④ 欧州

自動車関連刃物などが増加し、売上高は9億5百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は9千5百万円（前年同期比5.1%増）となりました。

⑤ 中国

自動車関連刃物などが増加し、売上高は11億2千5百万円（前年同期比9.3%増）となったものの、生産性悪化などにより売上原価率が上昇し、営業利益は8千4百万円（前年同期比39.2%減）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて4億6百万円減少して261億4千7百万円となりました。流動資産は現金及び預金が8億8千5百万円減少したことなどにより、前期末比12億4千9百万円減少の131億5千1百万円となりました。固定資産は有形固定資産が6億5百万円増加したことなどにより、前期末比8億4千2百万円増加の129億9千5百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金や流動負債その他が減少したことなどにより、前期末比5億3千2百万円減少の45億4千5百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が9千1百万円増加し、その他の包括利益累計額が3千4百万円増加したことにより、前期末比1億2千5百万円増加の216億2百万円となりました。また、自己資本比率は前期末の80.9%から82.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ8億8千5百万円減少し、当第2四半期末には30億1百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は15億2千6百万円(前年同期比122.2%増)となりました。これは主に、たな卸資産の増加で7千6百万円、仕入債務の減少で5千2百万円の減少要因があったものの、税金等調整前四半期純利益が6億4百万円となり、減価償却費で6億7千4百万円の増加要因があったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は20億8千2百万円(前年同期比549.8%増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出で17億9千万円、関係会社貸付けによる支出で1億9千7百万円の支出があったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億9千1百万円(前年同期比180.0%増)となりました。これは、配当金の支払額であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年11月4日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

連結売上高180億8千万円、営業利益13億2千万円、経常利益12億3千万円、親会社株主に帰属する当期純利益7億7千万円を見込んでおります。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,887,121	3,001,528
受取手形及び売掛金	4,874,056	4,888,041
商品及び製品	1,817,841	1,750,077
仕掛品	940,652	1,013,161
原材料及び貯蔵品	1,951,529	2,022,624
その他	948,109	499,569
貸倒引当金	△18,189	△23,143
流動資産合計	14,401,121	13,151,859
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,784,718	3,727,113
機械装置及び運搬具(純額)	4,123,460	4,256,561
その他(純額)	2,568,244	3,098,661
有形固定資産合計	10,476,424	11,082,335
無形固定資産	426,686	446,608
投資その他の資産	1,250,544	1,467,050
固定資産合計	12,153,655	12,995,994
資産合計	26,554,777	26,147,854

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,893,217	1,836,463
未払法人税等	66,928	136,238
賞与引当金	340,352	341,831
その他	1,975,857	1,432,917
流動負債合計	4,276,356	3,747,451
固定負債		
退職給付に係る負債	322,205	309,436
その他	479,175	488,299
固定負債合計	801,381	797,735
負債合計	5,077,737	4,545,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	16,037,951	16,129,333
自己株式	△208,600	△208,600
株主資本合計	20,139,740	20,231,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	333,907	316,723
為替換算調整勘定	1,162,532	1,190,888
退職給付に係る調整累計額	△159,141	△136,066
その他の包括利益累計額合計	1,337,298	1,371,545
純資産合計	21,477,039	21,602,667
負債純資産合計	26,554,777	26,147,854

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	8,760,632	9,129,618
売上原価	5,726,817	6,205,103
売上総利益	3,033,815	2,924,515
販売費及び一般管理費	2,103,654	2,240,324
営業利益	930,160	684,190
営業外収益		
受取利息	1,713	3,099
受取配当金	9,396	11,257
為替差益	162,855	—
デリバティブ評価益	—	2,136
その他	11,712	15,179
営業外収益合計	185,677	31,673
営業外費用		
売上割引	21,715	20,015
デリバティブ評価損	10,403	—
為替差損	—	64,933
その他	936	4,074
営業外費用合計	33,055	89,023
経常利益	1,082,782	626,839
特別利益		
固定資産売却益	389	130
特別利益合計	389	130
特別損失		
固定資産除却損	38,849	22,088
環境対策引当金繰入額	11,682	—
特別損失合計	50,531	22,088
税金等調整前四半期純利益	1,032,640	604,881
法人税等	332,044	221,590
四半期純利益	700,596	383,291
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	700,596	383,291

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	700,596	383,291
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,877	△17,184
為替換算調整勘定	△456,140	28,355
退職給付に係る調整額	15,223	23,075
その他の包括利益合計	△382,039	34,246
四半期包括利益	318,556	417,537
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	318,556	417,537
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,032,640	604,881
減価償却費	580,640	674,860
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,474	1,022
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△14,536	5,380
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20,880	20,214
受取利息及び受取配当金	△11,110	△14,357
為替差損益 (△は益)	△149,659	6,892
固定資産売却損益 (△は益)	△389	△130
環境対策引当金繰入額	11,682	—
売上債権の増減額 (△は増加)	147,361	△4,569
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△440,356	△76,089
仕入債務の増減額 (△は減少)	125,702	△52,408
未払又は未収消費税等の増減額	△46,491	104,856
長期未払金の増減額 (△は減少)	—	△9,504
その他	307,397	145,569
小計	1,544,287	1,406,619
利息及び配当金の受取額	11,132	14,213
環境対策費の支払額	△241,542	△5,990
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△626,738	111,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	687,138	1,526,778
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	300,000	—
有形固定資産の取得による支出	△596,769	△1,790,815
有形固定資産の売却による収入	4,191	—
有形固定資産の除却による支出	△21,760	△7,671
無形固定資産の取得による支出	△1,560	△23,578
投資有価証券の取得による支出	△4,997	△5,839
関係会社株式の取得による支出	—	△53,550
関係会社貸付けによる支出	—	△197,500
貸付けによる支出	—	△3,534
貸付金の回収による収入	1,126	358
ゴルフ会員権の取得による支出	△658	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△320,428	△2,082,130
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△104,253	△291,909
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104,253	△291,909
現金及び現金同等物に係る換算差額	△53,095	△38,330
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	209,361	△885,592
現金及び現金同等物の期首残高	4,530,699	3,887,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,740,060	3,001,528

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	5,722,073	1,107,039	635,574	856,167	432,857	8,753,712
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,691,882	138,449	93	338	596,474	2,427,239
計	7,413,956	1,245,488	635,668	856,506	1,029,332	11,180,952
セグメント利益	426,553	150,500	80,027	90,521	138,460	886,064

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	6,919	8,760,632	—	8,760,632
セグメント間の内部売上高又は振替高	90	2,427,329	△2,427,329	—
計	7,009	11,187,961	△2,427,329	8,760,632
セグメント利益	3,237	889,301	40,858	930,160

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などがあります。

2. セグメント利益の調整額40,858千円には、セグメント間取引消去17,648千円、棚卸資産の調整額20,866千円、その他2,343千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	5,564,190	1,388,487	737,515	904,987	526,958	9,122,138
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,694,361	301,951	187	137	598,416	2,595,053
計	7,258,551	1,690,438	737,702	905,125	1,125,374	11,717,192
セグメント利益	220,744	217,299	69,213	95,138	84,149	686,546

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	7,480	9,129,618	—	9,129,618
セグメント間の内部売上高又は振替高	90	2,595,143	△2,595,143	—
計	7,570	11,724,762	△2,595,143	9,129,618
セグメント利益	3,872	690,418	△6,228	684,190

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。
2. セグメント利益の調整額△6,228千円には、セグメント間取引消去23,597千円、棚卸資産の調整額△31,431千円、その他1,606千円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

① 製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前第2四半期実績		当第2四半期実績		前年同期比 (%)	28年3月期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
平 刃 類	3,017	34.5	3,152	34.5	4.5	6,230	34.5
精 密 刃 具 類	1,919	21.9	1,815	19.9	△5.4	3,620	20.0
丸 鋸 類	3,690	42.1	4,013	44.0	8.8	7,960	44.0
商 品	132	1.5	147	1.6	11.2	270	1.5
合 計	8,760	100.0	9,129	100.0	4.2	18,080	100.0

② 国内・海外別売上高

(単位：百万円、%)

	前第2四半期実績		当第2四半期実績		前年同期比 (%)	28年3月期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
国 内	4,847	55.3	4,707	51.6	△2.9	9,650	53.4
海 外	3,913	44.7	4,422	48.4	13.0	8,430	46.6
ア ジ ア	2,148	24.5	2,406	26.4	12.0	4,590	25.4
ア メ リ カ	749	8.6	977	10.7	30.5	1,830	10.1
ヨ ー ロ ッ パ	931	10.6	954	10.4	2.4	1,880	10.4
そ の 他	83	1.0	84	0.9	0.2	130	0.7
合 計	8,760	100.0	9,129	100.0	4.2	18,080	100.0